



刈谷市議会議員

福祉経済委員会副委員長

市政レポート Vol.7

平成24年10月発行

さ は ら 充 恭

活力と温もりあふれる新刈谷市を!!

発行元:佐原充恭後援会 〒448-8651 刈谷市豊田町1丁目1番地トヨタ紡織労組内 TEL : 0566(26)0385
FAX : 0566(26)0415 不在時Tel : 0565(52)3224 E-mail : mmi2002@katch.ne.jp HP:http://www.katch.ne.jp/~mmi2002/

ご
あ
い
さ
つ

秋涼の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。8月臨時会で役職改選が行われ、福祉経済委員会副委員長に選任されました。これもひとえに皆様方のご支援の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

刈谷の活力の創出とともに、激動の時代ゆえ、市民の皆様が抱く様々な不安を軽減できるよう取り組んでまいりますので、引き続きのご指導ご鞭撻とご支援を心よりお願い申し上げます。

刈谷市議会議員 佐原充恭

イラスト わたなべふみ



1. 8月臨時会報告

1. 刈谷市議会の役職改選が行われました!!

敬称略

○新3役 私の所属会派「市民クラブ」より沖野議長、山内監査委員が選出されました。
議長=沖野温志(市民クラブ) 副議長=星野雅春(清風クラブ) 監査委員=山内智彦(市民クラブ)

○改選後の会派構成 ※議長、副議長は所属会派を離脱しますのでカウントされません。
政翔クラブ 9名 『市民クラブ』 ※6名 公明クラブ 3名 日本共産党 3名
清風クラブ ※2名 志誠会 2名 自民クラブ 1名

○私の所属委員会

私は福祉経済委員会副委員長に選任されました。

2. 市当局からの報告です!!

○元囑託員による納税徴収金着服問題について

経緯の説明と再発防止を図る事、関係職員の処分、市長・副市長の給与を1ヶ月減額する事。(着服金4,045,400円は元囑託員より既に全額弁済されています)

○震災廃棄物の試験焼却について

可燃物の広域処理の目処が立ち、その意義が不明瞭となったため市民の理解も得られないと判断し、実施しない旨を県に回答する事。



納税徴収金着服問題については、再発防止への厳格な取り組みを要請しました。
私が新たに所属する福祉経済委員会は、商工業の発展や福祉の充実などの審議を行う重要な委員会です。副委員長としてしっかりと職責を果たしてまいります。

1. 平成23年度決算が認定されました!!

◆ 決算所見 ◆

一般会計歳入は、基金繰入金、繰越金などが減少し、対前年比約39億円の減となりましたが、法人市民税は約13.7億円増となりました。一般会計歳出は庁舎建設、保健センター建設などが前年度までに完了し、対前年比約39億円の減となりました。財務指標面からも、H23年度決算は良好なものと判断されます。

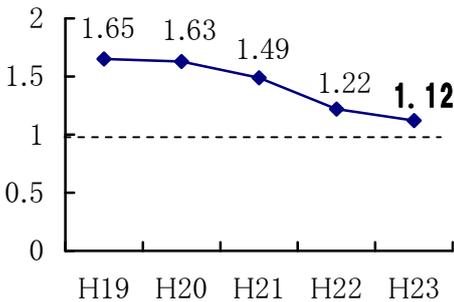


単位:千円

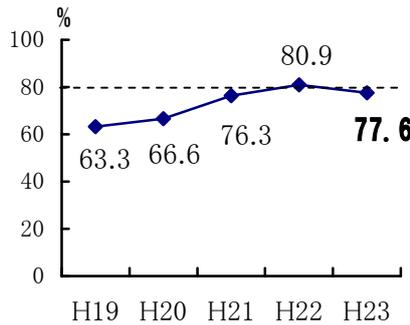
区分		平成23年度	対前年増減率	平成22年度	
総計	歳入	一般会計	¥52,599,264	-6.9%	¥56,506,689
		特別会計	¥23,220,961	3.4%	¥22,453,840
	計	①	¥75,820,225	-4.0%	¥78,960,530
決算額	歳出	一般会計	¥47,424,613	-7.6%	¥51,328,094
		特別会計	¥21,477,345	3.5%	¥20,754,560
	計	②	¥68,901,958	-4.4%	¥72,082,654
形式収支①-②		③	¥6,918,267	0.6%	¥6,877,876
翌年度繰越金		④	¥834,430	-29.0%	¥1,175,316
実質収支③-④		⑤	¥6,083,837	6.7%	¥5,702,560
単年度収支(H23⑤-H22⑤)			¥381,276	-	¥-226,434

四捨五入の関係で多少の誤差が生じています

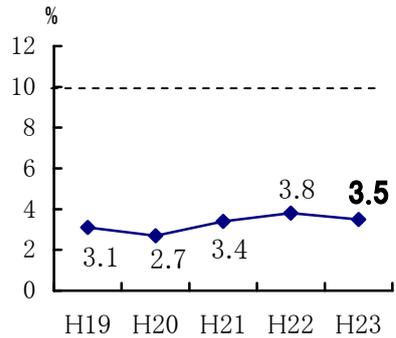
財政力指数
(1以上は財源に余裕あり)



経常収支比率
(80%以下は財政弾力性あり)



公債費比率
(10%以下は健全財政)



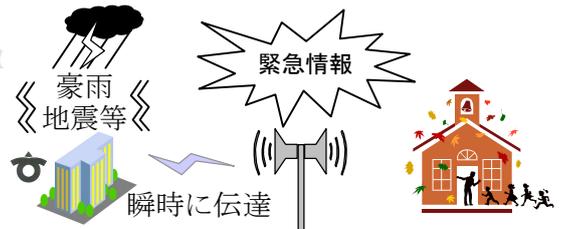
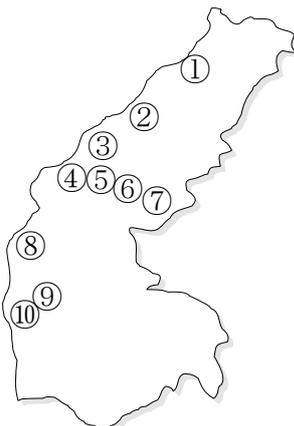
2. 主な陳情・議題・議案など

陳情 「愛知県の福祉医療制度の存続・拡充を求める意見書」の提出を求める陳情書=不採択、定数改善計画の早期実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める陳情=採択 **議案** 刈谷市産業振興センター条例の一部改正について 指定管理者の指定について(岩ヶ池公園) 他 **委員会提出議題** 刈谷駅南口地区の都市計画決定及び変更について 同報系防災行政無線の屋外拡声器設置箇所について 刈谷市ホームタウンパートナー制度について

◆同報系防災行政無線の屋外拡声器設置箇所について◆

津波危険地域、浸水実績地域を中心に屋外拡声器を市内10箇所を設置します(H25.3月処)

- ①西境市民館
- ②今川町井田地内
- ③絵下城児童遊園
- ④消防団第15分団詰所(泉田)
- ⑤帆落田児童遊園
- ⑥流れ川第二排水機場
- ⑦沖田公園
- ⑧刈谷市観光倉庫
- ⑨消防団10分団詰所(小垣江本郷)
- ⑩小垣江御茶屋下地内



8.11の集中豪雨で井ヶ谷に浸水被害が出ました。水門を閉めるタイミングなどが改善されましたが、いつどこで災害が起こるか予測が難しくなっています。素早い情報伝達機能として期待されます。

◆刈谷市ホームタウンパートナー制度について◆

刈谷市を本拠地とするトップレベルのスポーツチームを『ホームタウンパートナー』に認定し、刈谷を全国にアピールしたり、スポーツ教室などの地域貢献活動をして頂き、刈谷のスポーツの更なる振興を図ります。応援用横断幕(下図)も製作予定です。



(株)豊田自動織機=シャイニングベガ(女子ソフト)、女子陸上競技部、シャトルズ(ラグビー)、(株)ジェイテクト=スティングス(男子バレー)、トヨタ車体(株)=クインシーズ(女子バレー)、レイヴキングス(男子ハンド)、アイシン精機(株)=シーホース(男子バスケ)、(株)デンソー=アイリス(女子バスケ)、ブライトベガサス(女子ソフト)、トヨタ紡織(株)=サンシャインラビッツ(女子バスケ)、陸上部 NPO法人かえるスポーツクラブ=FC刈谷(サッカー) 全12チーム

3. 本会議で一般質問しました!!



さはらの要望

『スポーツという地域資源をブランド戦略として生かす方策を検討すべき』



『支援を要する方を必ず守るという強い意思で取り組んで頂きたい』



1 『スポーツによる刈谷市の活性化について』

主 Q:刈谷市のスポーツのレベルをどうお考えか?

A:日本トップクラスのチームが集積し、非常にレベルが高いと考える。

Q:大会の誘致にどう取り組んでおられるか?

な A:企業チームの大会、各種ユース大会、有力チームのキャンプ、パラリンピックの大会など多様な大会誘致に取り組んでいる。

Q:地域密着型のスポーツ振興やアスリート育成など、新たな振興策に取り組んではいかがでしょうか?

質 A:当面は企業チームを中心に連携して取り組んでいくが、今後さまざまな方法を調査、検討していきたい。

2 『障害者のライフステージ支援について』

疑 Q:どのような障害を持つ方が増えているか?

A:H24現在、市内に障害者の方は5,525人おられ、そのうち精神障害者の方が5年間で53%急増している。いわゆるメンタル疾患の方と思われる。

内 Q:障害者の方の就労状況や収入をどうお考えか?

A:就労状況は改善されつつあり、最低限の生活は保障されていると思うが、様々な課題がある。国県と連携して支援を続けていきたい。

容 Q:障害者の方の『親なきあと』をどう支援していくか?

A:障害福祉課、障害者支援センターが窓口となり、障害特性等に合った支援を提供し、当人の生活をしっかり支えていく。

4.福祉経済委員会で質問しました!!

Q:『育児ママ訪問サポート事業』の新規立ち上げ状況はどうか?

A:乳幼児を育てる母親を女性サポーターが訪問し、子育ての相談に乗る事業であり、20~70代の41人の市民の方にサポーター登録頂いた。専用ホットライン(TEL:0566-27-7871)を開設し、10月から受付を開始する。



さはらの要望 潜在的に育児に悩む方に寄り添い、子ども達を守るのは勿論、お母さんの心の安定、そしてサポーターの方も『やってよかった』と感じる事業に育てて頂きたい。

5.補正予算案が可決されました!!

◆ 補正予算による主な事業 ◆

○予防接種事業

厚労省の省令改正に伴い、保健センターで接種していた生ポリオワクチンの予防接種を市内指定医療機関での不活化ポリオワクチンに切り替えます。事業費:100,857千円



イラスト わたなべふみ

単位:千円

会計名	補正前	補正額	計
一般会計	¥46,800,304	¥787,608	¥47,587,912
特別会計	¥23,720,736	¥78,187	¥23,798,923
企業会計	¥3,578,653	¥17,358	¥3,596,011
合計	¥74,099,693	¥883,153	¥74,982,846

◆ 補正予算による主な事業 つづき ◆

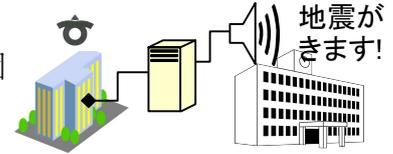
○交通安全対策事業

通学路の事故多発を受け、危険箇所にカラー舗装などを順次行う予定です。今回は泉田町絵下城地内交差点、原崎町5丁目地内交差点、双葉小西側通学路などを舗装します。事業費:5,000千円



○同報系防災行政無線等整備事業（拡充）

全国瞬時警報システム(Jアラート)の緊急情報を全小中学校・幼稚園保育園と接続し、緊急地震速報を校内放送で伝達します。事業費22,121千円



💡 平成24年9月定例会を振り返って

H23年度の決算は、震災のダメージより堅調に回復しており、刈谷の底力を感じます。しかし、経済情勢は依然として不透明な事より、収入をよく計算してそれに釣り合った支出をする、いわゆる『入るを量りて出するを為す(制す)』ことの徹底が求められますが、ただ萎縮するだけではなく、活力創出のための事業も必要です。そこで私は刈谷市ホームタウンパートナー制度におおいに賛同しています。一般質問でも提言しましたように、パートナー12チームの活躍が市民の夢や期待につながり、市を活性化する施策となるよう協力していきたいと思っております！！

3.その他の主な活動



7/9自動車総連政策推進コンベンション 7/11本田桂吾さん講演会 7/20ユタカ議協現地視察 7/28連合愛知三河西地協議員懇談会 8/5トヨタ紡織強化クラブ合同ファン感謝デー 8/13-14重原地区盆踊り大会 8/18刈谷わんさか祭り 9/4刈谷知立環境組合議会 9/14全ト議員懇談会 9/15全ト定期大会、コスプレフェスタ&刈谷総おどり 9/18平成25年予算要望検討会 9/22トヨタ紡織職場役員研修会 ほか

4.プロフィール等

●略歴

昭和40年 刈谷市中山町にて出生 現在47才 昭和59年 県立刈谷高校卒業
平成元年 南山大学法学部法律学科卒業 豊田紡織(株)(現トヨタ紡織)入社
平成23年 刈谷市議会議員選挙初当選

●市政レポート

郵送に際し、お名前や住所の誤記など失礼が生じた際は深くお詫び申し上げますとともに、変更内容等につきご一報頂ければ幸いです。尚、個人情報厳重に管理し、政治活動以外には一切使用致しません。

●くらしの相談

市政へのご意見、ご自宅周辺の問題点などがあればお気軽にご相談下さい。



さはらみつやす後援会事務所(ご意見・ご要望はこちらまで)

〒448-8651 刈谷市豊田町1丁目1番地トヨタ紡織労組内
Tel:0566(26)0385 Fax:0566(26)0415 E-mail:mmi2002@katch.ne.jp
不在時は大変お手数ですがTel:0565(52)3224まで
ご連絡お願い致します。



市政の最新情報や
活動報告を発信中!!

<http://www.katch.ne.jp/~mmi2002/>



